

このチラシは、伊丹市議会議員「相崎佐和子」が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はカラーA3・その他はA4）しており、ポストイン
グ・駅などでの配布・郵送などでお届けしています。



相崎 佐和子

スクールソーシャルワーカーの充実を！～議員研修会～

■スクールソーシャルワーカーとは

2月1日（木）、伊丹市議会で議員研修会を開催しました。年に2回実施している議員の研修会です。

今回のテーマはスクールソーシャルワーカー（SSW）について。スクールソーシャルワーカー（SSW）とは、子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所と連携したり教員を支援したりする福祉の専門家。実り多い講演だったゆえご報告いたします。

■スクールソーシャルワーカーの必要性

テーマ：「子どもの貧困 ～スクールソーシャルワーカーから現場の声を届ける～」

講師：半羽利美佳氏（武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 准教授）

半羽先生は、ミシガン大学大学院でスクールソーシャルワークを学び、帰国後に関西スクールソーシャルワーク研究会を発足。大学で教鞭と取りながらスクールソーシャルワーカー（以下SSW）として活動中です。兵庫県や伊丹市のSSWスーパーバイザーも担当。つまりSSWの第一人者です。以下、当方のメモより。

○子どもの貧困の現状

- ・生活保護 伊丹市1. 56%（全国1. 69%）
- ・就学援助 伊丹市15. 54%（A小9. 26%～B小35. 54%） 全国15. 43%

○子どもの貧困のタイプ

「絶対的貧困」生存・生理的水準の観点での必要を欠く状態

「相対的貧困」社会的相対的に定義される（社会生活の観点での）必要を欠く状態

○子どもの貧困対策としてSSWが存在する意味

不幸の連鎖の構造を分析して、どこに介入すべきかアセスメントする

可視化できない個々のこどものしんどさを社会につなげる

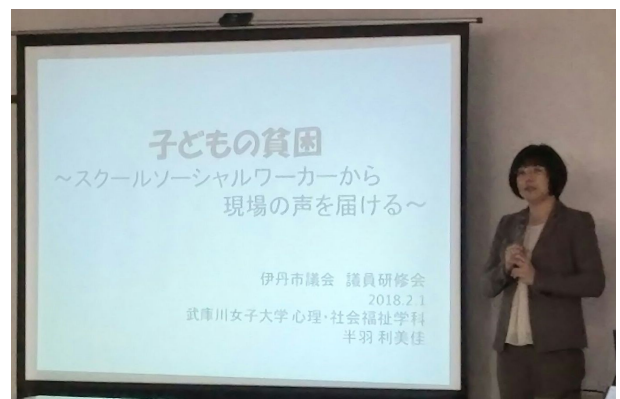
○SSWの目的

こどもたちが将来、自立した生活を送る社会人になること

○SSWが今後取り組みべきこと

社会資源の活用のための学校、地域連携への働きかけ

社会資源の構築（子どものニーズの吸い上げ、ニーズを満たす社会資源の構築）



→裏面へ

以前、ある小学校の校長先生がおっしゃっていました。

「相崎さん、SSWをもっと増やしてください。学校では校内や家庭の課題解決には携われますが、制約と限界があるのも事実です。困難を抱える子どもの課題解決について、社会とのアクセスしてくれるSSWはありがたい。実際にSSWが入ってくれたおかげで、課題解決が進んだケースが多々あります。本当に現場は助かっています」。とても印象に残っています。

伊丹市では現在、4名のSSWが活躍してくださっています。増員もさることながら、ボランティア的ではなく専属の仕事として携わっていただくには待遇の改善が必須であり、そのためには経費が必要となります。

県と連携しながら、SSWの拡充に取り組んでいきます。子どもにためになることは進めたい。尽力します。

“防災訓練コーディネート”をビジネスに

■ビジネスマッチングのイベントへ

2月16日（金）神戸市で開催された「第28回 ひょうご・神戸チャレンジマーケット」に参加しました。これは、中小企業や個人事業主が販路拡大や融資を目的にビジネスプランをプレゼンテーションするイベント。そのプレゼンを、金融機関・コンサル・販路開拓員・企業・支援機関などが観覧します。要するに**ビジネスマッチングの場**。

学習塾の動画配信・プラスチック加工事業所のコスプレグッズ作成・・・中小企業・ベンチャー企業・個人事業主によるオリジナル事業が次々に発表されます。これが単純にとっても面白い！ 様々な経緯や想いのもとに創出されたユニークな事業の数々に感心しました。

■“防災訓練コーディネート”とは

今回お声がけいただいたのは伊丹市在住の個人事業主さん。**“防災訓練コーディネーター”を展開**されています。これは、**自治会や企業で防災訓練を開催する際にコーディネートする事業**。ご自身が自治会で防災訓練を開催しようとして苦労した経験から、事業の立ち上げに思い至ったそうです。

確かに、防災訓練をしようと思っても「何からしたらいい？ 届け出は必要か？ 活用できる補助金はあるのか？」など分からないことだらけです。その手助けを“防災訓練コーディネート”としてビジネスにすると、なんともナイスアイデア。根底には“災害時に命を守りたい”との想いがあるそう。

ご興味を持たれた方はお知らせください。防災訓練コーディネーターさんにお繋がります。



～情報はここから～

- ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！
- Facebook <https://ja-jp.facebook.com/sawako.aizaki>
- ツイッター
- インスタグラム



ポスター掲示のお願い

相崎のポスターを掲示して下さる方を募集しています！ 塀やフェンスに貼っていいよ、という方は下記までご連絡ください。すぐに伺います。お力をぜひよろしくお願いいたします！



相崎佐和子 プロフィール

- 1973年3月生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● 〃 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ベイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員(現在3期目)
- 第61代 伊丹市議会議長 ○家族: 夫・長女(新中1)・次女(新小3)

発行元 : 相崎佐和子
連絡先 : 〒664-8503 伊丹市千僧1-1
伊丹市議会内
電話 : (090) 8528-3870
メール : sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp